



特定非営利活動法人

浦和スポーツクラブ



スポーツ庁

# 「本太中学校テニスコート と武道場活用結果」

NPO法人 浦和スポーツクラブ

理事長 小野崎 研郎

## さいたま市立本太中学校のテニスコートと武道場の活用試行結果

地域部活動移行の受け皿整備を見据え、地域住民や地域のスポーツ団体による学校施設の利活用の促進にむけた課題を確認するとともに、3者と行政機関の連携を高めるために、**授業で用いることが少ないテニスコートと武道場の運用を地域スポーツ団体が担い、地域住民による利用促進を試行する。**

### 事業実施にあたり課題認識

### 実施内容

学校（教職員）に新たな負担を生じさせない

クラブによる利用受付と参加者管理  
生徒との錯綜回避

不特定の利用者への情報周知  
(施設状況や、利用可否情報の周知、連絡等)

広報誌の配布、SNSの活用

利用者に優しくない利用環境の改善  
(快適さや利便性の確保)

武道場への暖房機の設置  
利用者からの意見収集 等

近隣住民の懸念の払拭 (騒音、交通面など)

説明資料・広報誌の配布  
アンケートと検討会による意見収集

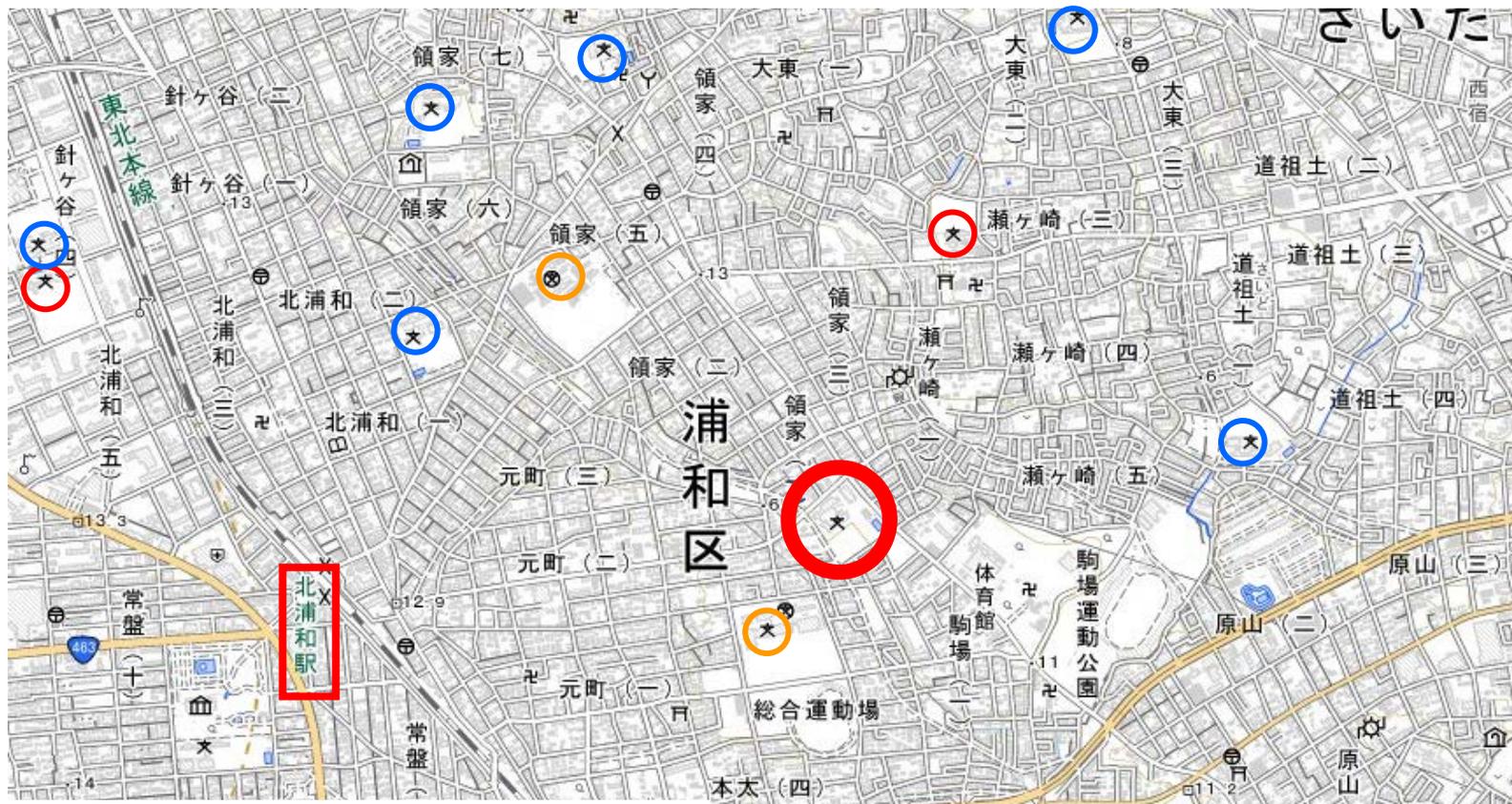
保護者や教職員の理解醸成

説明資料・広報誌の配布  
アンケートや検討会による意見収集

本事業で  
導きたい成果

今後、中学校施設の地域利用をより充実させていくための課題と効果を明らかにし、これを関係者間で共有すること

# 本太中学校の位置と概要



さいたま市浦和区領家1丁目 京浜東北線北浦和駅から徒歩15分

生徒数 704人 各学年 6～7クラス

創立 1948年 74周年  
現在の校舎：1974年 築48年 体育館：1973年 築49年

浦和区 人口：16万7千人 人口密度：1.4万人/km<sup>2</sup>  
高齢化率 20.0% 5年間人口増加率 6.7%

○：小学校    ○：中学校    ○：高校







2階建（1階柔道場、2階剣道場）

フロア面積（階） 約200㎡



体育館

	平日日数	利用可能日数	面貸し日数	レッスン日数	レッスン人数
10/20～	8	8 (100%)	0	4	13
11月	17	14 (82%)	7	13	45
12月	19	13 (68%)	6	12	47
1月	19	14 (73%)	6	13	47
～2/3	3	3 (100%)	2	3	11
計	66	52 (79%)	21 (40%)	46 (88%)	163

## （利用の仕組み）

- 利用時間は10時～12時
- レッスは1人1,000円（8人まで）
- 面貸しは500円/面
- 予約システムで前日までに予約

## （状況）

- 利用不可は、雨天やコートコンディション不良。学校都合で不可は無し。
- 11月からレッスンはほぼ毎回予約あり。1～7人が参加

	平日日数	総枠数	貸し出し枠数	実際に利用した枠	参加人数
10/20～	8	32	8 (25%)	6	4
11月	17	68	16 (23%)	10	17
12月	19	76	14 (18%)	9	27
1月	19	76	17 (22%)	11	24
～2/3	3	12	3 (25%)	3	3
計	66	264	58 (22%)	45 (78%)	75

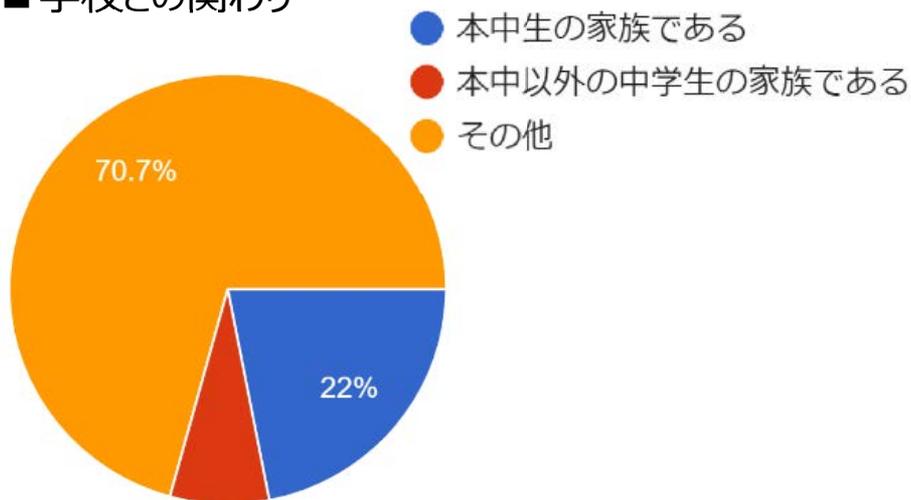
## （利用の仕組み）

- 学校側利用予定は教頭が集約し、前月半ば過ぎにクラブに伝達
- 利用時間は、1枠1時間として、生徒と利用者の錯綜を避けるために、午前2枠、午後2枠を設定
- ヨガ等のプログラムを準備し、参加費はワンコイン（500円）

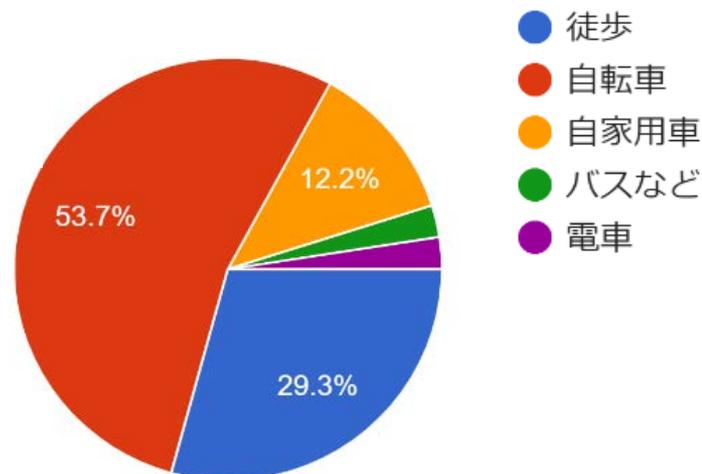
## （状況）

- 枠数に対して、実際に利用可能であった枠はおよそ2割。ほとんどが午後の時間帯
- そのうちインストラクターを用意できたのは約8割
- 総参加人数は75名。平均1.7人（最大7人。最小0人）

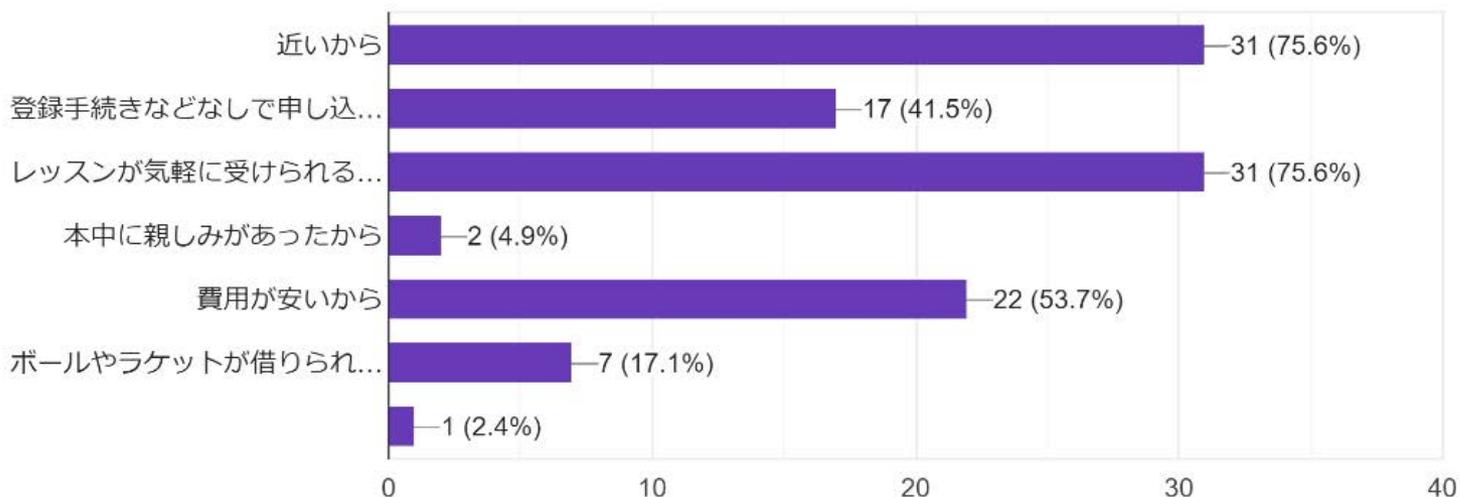
## ■ 学校との関わり



## ■ 交通手段



## ■ 利用動機



## 本事業での実施テーマ

1. クラブによる利用受付と参加者管理・生徒との錯綜回避

## 事業実施にあたり課題認識

学校（教職員）に新たな負担を生じさせない

## 本事業での具体的な実施内容

1. テニスコート：予約システムの導入、レッスンコーチの配置
2. 武道場：管理者を配置
3. 利用者と生徒の交錯回避：利用時間の調整、駐輪場の調整

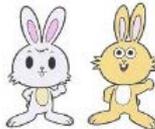
## 実施結果（令和5年2月6日現在）

- 1 予約システム：店舗予約に用いられる市販のシステムを導入。円滑に稼働。
- 2 管理者の配置：テニスはレッスンが好評なため、コーチがほぼ常駐  
武道場は、利用時のみ管理者を配置
- 3 利用時間や場所の調整：武道場は2フロアあるが同時利用が起きないように調整  
職員やP T A向けの駐輪場利用を回避し



## 効果・課題

1. テニスコート：利用者には好評。継続を望む意見が多い。  
調整事項も少なく、学校側への負担はほとんど無い。  
予約システムの使用料が課題（無料プランでは、件数上限などで実用困難。有料プランはコスパに難）  
レッスンが無い日の管理や、コートコンディションの確認連絡に課題
2. 武道場：利用枠調整は、学校側・クラブ側ともに負担。  
利用可能な枠が少なく、時間が一定しないため、指導者、参加者、管理者ともに確保が困難  
駐輪場が遠く不便



2月17日(金)「ゆとりとうるおいのヨガ」の時間について。(2023年02月10日)  
2月10日本日のテニスは雪のため中止となります。(2023年02月10日) [もっと見る...](#)

予約人数

担当者

2023年2月11日 ~ 2023年2月17日

2/11 土	2/12 日	2/13 月	2/14 火	2/15 水	2/16 木	2/17 金
	10:00-11:30 テニスレッスン 8	10:00-11:30 テニスレッスン 7	10:00-11:30 テニスレッスン △			10:00-11:30 テニスレッスン 5
	10:00-12:00 テニス1面 1	10:00-12:00 テニス1面 △	10:00-12:00 テニス1面 1			10:00-12:00 テニス1面 △
		14:00-14:50 エアロ 20				11:30-12:20 ゆとりのヨガ 19

テニスレッスン

2023年2月13日(月) 10:00 ~ 11:30  
90分 ¥ 1,000 (税込) [料金詳細](#)

本太中学校 球技コート (埼玉県) [📍](#)

鈴木

[予約詳細](#)

コーチが単独し、希望者にレッスンをを行います。  
初心者~中級者が対象です。前日15時までに予約、キャンセルをお願いします。

予約に関する注意事項

※予約サイトからはご利用1日前までご予約いただけます。

[📘](#) [📧](#)

テニスレッスン

2023年2月13日(月) 10:00 ~ 11:30 @ 鈴木  
本太中学校 球技コート (埼玉県) [📍](#)

[予約を進める](#)

氏名 \*

氏名 (カナ) \*

メールアドレス \* ※携帯キャリアのアドレスを入力する場合、携帯キャリアの受信許可リストに「reserva.be」を追加してください。

メールアドレス (確認) \*

電話番号 \*

連絡事項

[戻る](#) [確認する](#)



本事業での実施テーマ

2. 広報誌の配布、SNSの活用

事業実施にあたり課題認識

不特定の利用者への情報周知

### 本事業での具体的な実施内容

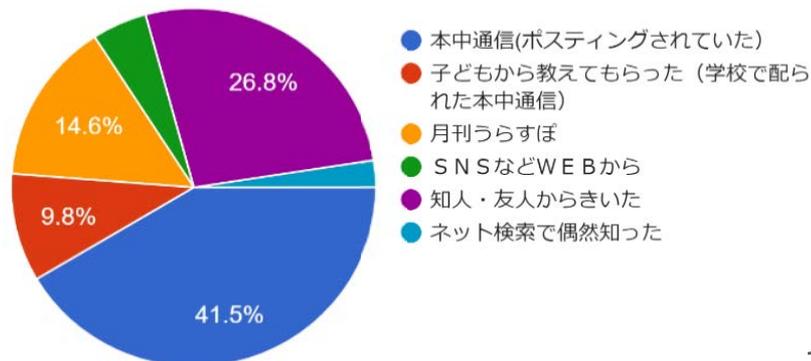
1. 広報誌による情報発信：クラブの月報  
本事業用に新たに、本中通信を作成し配布
2. SNSを使った情報発信：クラブのSNS（facebookやLINE）、ホームページに逐次発信

### 実施結果（令和5年2月6日現在）

1. 広報誌 クラブの月報：5月末、9月末～ 毎号掲載  
本中通信は、近隣住宅約20,000世帯にポスティング。全生徒に配布。
2. SNS：クラブの公式facebook、Lineを活用

### 効果・課題

- 利用者の約4割が、本中通信（ポスティング）から
- 友人・知人からが3割弱（クラブの会員からの口コミ）
- SNSは1割に満たず
- 全校生徒に配布しても、保護者の間ではあまり知られていないという意見があった（一斉送信メールなどは活用しなかった）



仕様：A 3 両面、カラー

配布先：全校生徒（学校配布）

中学校を中心に概ね1.5km程度の範囲の2万軒にポスティング

	時期	内容
1号	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ庁事業実施のお知らせ</li> <li>・国内のスポーツ施設の整備状況(学校に6割があることを紹介)</li> <li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li> </ul>
2号	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li> <li>・さいたま市内の学校開放の状況</li> <li>・市内公共スポーツ施設の利用状況</li> <li>・国内の学校施設活用事例の紹介</li> </ul>
3号	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li> <li>・アンケート回答のお願い（事業への評価）</li> <li>・部活動改革の方向性と学校施設の活用について</li> </ul>
4号	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果報告</li> </ul>

## 本事業での実施テーマ

3. 武道場への暖房機の設置（仮設）などによる利用環境の改善

## 事業実施にあたり課題認識

利用者に優しくない環境の改善（快適さや利便性の確保）

## 本事業での具体的な実施内容

1. 空調機器の導入：暖房器具を設置（レンタル）
2. 利用者意見の収集

## 実施結果と成果（令和5年2月6日現在）

1 空調機器の導入 大型石油ストーブをレンタル  
暖房により冬季でも利用が可能となった

2 利用者意見の収集

### 【武道場】

- ・石油ストーブは臭いが気になる
- ・トイレがないのは不安（離れているのは不便）
- ・駐輪場が遠い

（インストラクターから）

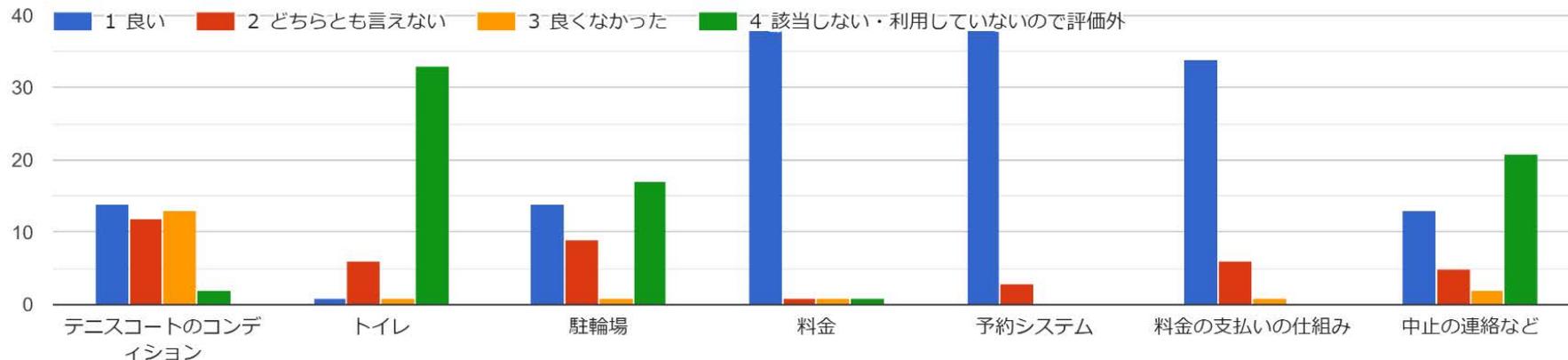
- ・遮光ができれば、プログラムを増やせる

### 【テニスコート】

- ・ベンチなど休むところがほしい
- ・ラインテープがめくれている足が引っかかる



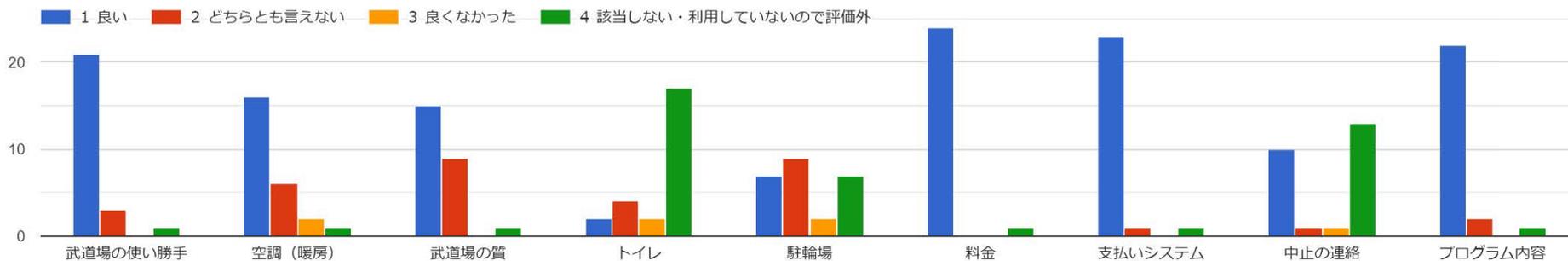
## ■ 要素評価 (テニスコート利用者)



不評だったラインテープのめくれ⇒



## ■ 要素評価 (武道場利用者)



## 本事業での実施テーマ

4 & 5 アンケートや検討会による意見交換の実施

## 事業実施にあたり課題認識

近隣住民への影響（騒音、交通などの）懸念  
地域住民による定期的な利用枠の確保に対して教職員の理解、協力

## 本事業での具体的な実施内容

近隣住民・保護者・教職員へのアンケート等による意見収集

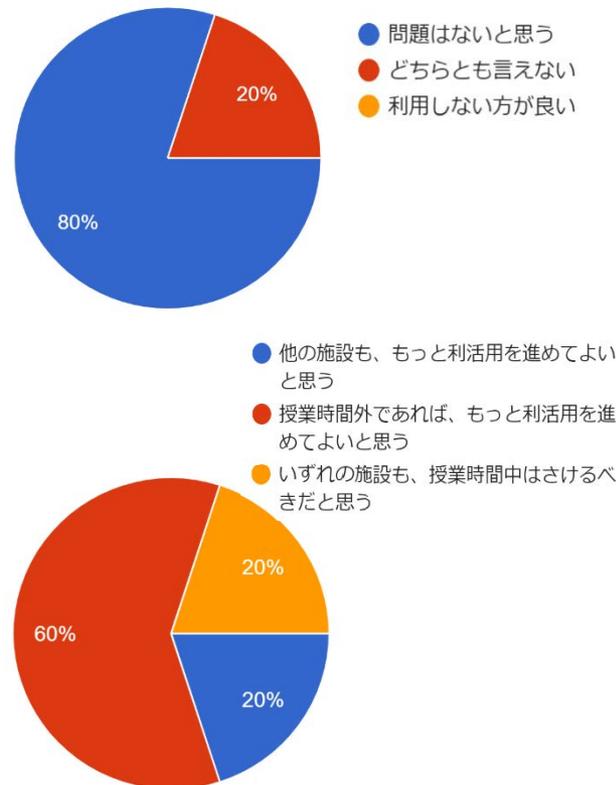
## 実施結果と成果（令和5年2月6日現在）

### 【保護者】

- 地域の人が利用することについて、**問題はないと思うが8割**（右図）  
（賛成意見）
- 健康第一なので皆さん運動する場として、是非とも活用を続けて欲しいです
- 地域住民と学生の直接の交流がなくとも、姿をお互いに目にするだけでも意義があると思う
- 子どもたちも地域の方々の連携をとって、生活しているというのを実感出来るいい機会
- テニスコートは、生徒が立ち入らない立地であり、空き時間を利用することは素敵なことだと思います

### （反対意見）

- 子どもの学び場である学校に大人が入り込みすぎるのには抵抗があります。



## 実施結果と成果（令和5年2月6日現在）

### 【近隣住民】

- 近隣自治会からは、特に苦情等が出たという話は聞こえていない
- アンケートでも影響があったという回答は無し
- 利用したいと思った人が7割
- もっと使えるようになると良いも7割
- 市民プールが北浦和東口にないので、温水プールがあれば活用したい。

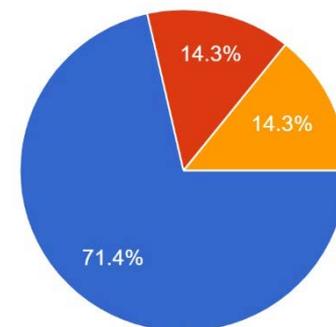
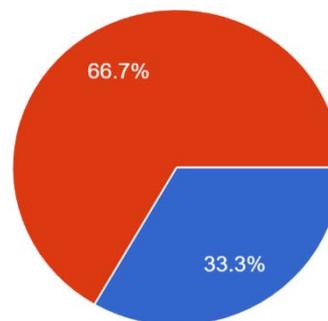
### （賛成意見）

- 近場の駒場体育館や公民館は予約がとりずらく、安価で学校の体育館が借りられるなら是非借りたいです
- 多くの公園でボール遊びが禁止され、子供がボールを使った練習をするのに苦労してるので、もっとグラウンドなども使えると良い。

### （反対意見）

- 本太中の生徒は部活動で校庭を使うのにも順番ですし、体育館を使用できるのも週に1回です。コロナが増え出すと部活動はとめられ、子どもたちは我慢我慢の生活をしているのに、大人が楽しめる場を作るのは何だか賛成できません

- 利用したいと思わなかった
- 利用したいと思ったが、日程があわなかった
- 利用したいと思ったが、やりたいプログラムがなかった
- 利用したいと思ったが、お金がかかるからしなかった



- もっと使えるようになると良い
- これまでと同程度で良い
- どちらとも言えない
- あまり利用すべきではない
- 利用できないようにするべきだ

## 1. 成果

### (1) 全般

- 継続を望む意見が9割強
- 住民、保護者もおおむね肯定的。周辺への影響も無い

### (2) テニスコート

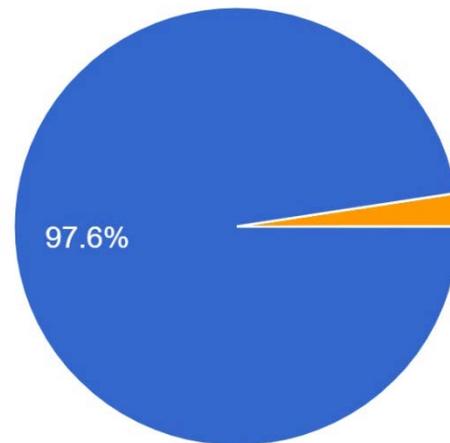
- 調整の手間も少なく、利用しやすい
- コートの整備（ラインテープ等）、ベンチなどは必要

### (3) 武道場

- 調整が手間で、定期的活動が困難。集客、指導者、管理の手配にも難
- 空調があれば冬季でも使える
- トイレに難

### (4) 運営

- 管理者を個別に配置することは非効率
- 予約システムは一定の効果はあるが、コストパフォーマンスが低く、採算がとれない
- 学内の調整を教頭職が行うことで負担増



- 今後も利用できるようにしてほしい、使いたい
- どちらでもよい
- 利用できなくてもよい

## 2. 提案

(1) 施設の改善（空調、コート整備、動線の複層化）

(2) 利用環境の改善（トイレ、駐輪場、ベンチなど）

(3) 常設の管理室の設置、管理者の配置（地域協議会等の事務局配置）

令和4年度スポーツ庁委託事業 2022年10月  
誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業

## 本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信1号

受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

### ■地域の皆様

このたび、本太中学校において、令和4年度スポーツ庁委託事業「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業」を実施することとなりました。

みなさんは、「運動やスポーツをしたいけど場所がない」と困ったことはありませんか？

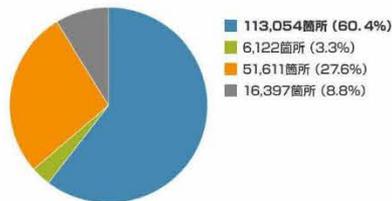
欧米に比べてスポーツ施設が乏しいと言われるがちな日本ですが、実は、スポーツ施設の数は決して少なくありません。欧米との違いは、日本では、スポーツ施設の約6割が学校にあることです。

学校を、誰もが気軽にスポーツに親しめる場にしていくために必要なことを調べることを目的とし、事業が行われます。本通信1号では、事業の主旨や予定についてご案内いたします。

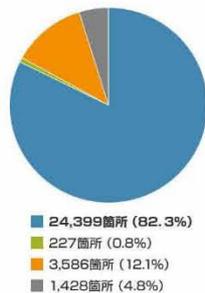
内訳

- 学校体育・スポーツ施設
- 大学・高専体育施設
- 公共スポーツ施設
- 民間スポーツ施設

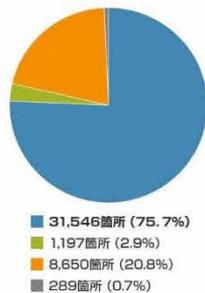
我が国の体育・スポーツ施設数(平成30年10月1日現在)



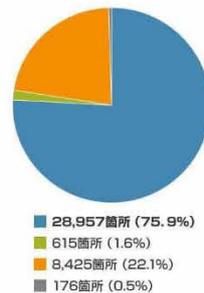
水泳プール施設数  
(平成30年10月1日現在)



体育館施設数  
(平成30年10月1日現在)



多目的運動場施設数  
(平成30年10月1日現在)



スポーツ庁HP：<https://sports.go.jp/tag/equipment/6.html>

### ■事業の紹介

事業名：誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）

期間：令和5年3月7日まで

目的：我が国のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設について、地域スポーツの場としての有効活用を推進するため、持続可能な仕組みのモデル事例を、実証実験を通じて構築することを目的とします。

以上のような目的で、スポーツ庁が春に公募を行いました。浦和スポーツクラブは、本太中学校、市教育委員会とも相談し、この事業に応募し採択されました（全国で4地域が採択されています）。

#### 【提案の内容】

本太中学校の武道場とテニスコートを、授業時間中に活用することを提案しています。

##### ◆テニスコート

本太中学校のテニスコートは、校舎やグラウンドからは、道を挟んだところにあります。現在、体育の授業ではテニスはありません。

さいたま市内、特に旧浦和地区は、公営のテニスコートが少なく、テニス愛好者の皆さんはコートの確保に苦労が絶えないようです。市内では荒川の河川敷などに多くのテニスコートがありますが、移動にも時間がかかり日常的に楽しむには、やや難があります。

そこで、本太中学校のテニスコートを、部活動や授業に支障のない範囲でお借りして、地域で利用できるようなならないかと考え提案させていただきました。

##### ◆修道館（武道場）

本太中学校には、正門からはいつでもすぐの左側に武道場（修道館）があります。1階が畳の柔道場、2階が板床の剣道場になっています。

修道館は、剣道部の活動や体育の武道の授業の他、雨天時には、その他の体育の授業や部活動でも利用されていますが、季節によっては空いている時間帯もあることから、浦和スポーツクラブでは、数年前からシニア健康運動教室で使わせていただくことができました。

しかし、ここで問題となったのが、夏の暑さと冬の寒さです。修道館には空調設備がないことから、特に、冬の寒さは厳しく、怪我の心配などもあり、利用をあきらめざるをえませんでした。

そこで、今回は、冷風機や暖房器具を準備して、暑い夏でも寒い冬でも安心して利用できるかどうか、試行させていただくことを提案しました。



#### 【問合せ先】

本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。

電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール：info@urawasc.org

## テニスコートの利用について

### 【概要】

10月から、テニスコート2面をお借りして、試行事業に取組むこととなりました。

当面の使い方は、以下のとおりです。

- ◆利用日・時間：月曜～金曜日の10時～12時
- ◆A面：面貸し。1面2時間500円。(何人で利用されても定額です)
- ◆B面：初～中級者レッスン。参加費1,000円/回・人。定員1人～8人
- ◆申し込み方法

右のQRコードから、専用予約サイトに入っていたき、空き枠を確認の上、お申込みください。



- ◆参加費：現地でスタッフに直接お支払いください。
- ◆その他：貸しラケット・ボールの用意もありますのでスタッフにご相談ください

### 【ご注意くださいこと】

- 駐車場はありません。お車での来校はお断りします。
- 自転車は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路には停めないでください。
- ご近所に配慮し、プレイ中は大きな声などを出さないようにお願いします。
- 更衣室などはありません。あらかじめご了承ください。
- 気象条件によってコートが利用できなくなる可能性があることをご理解の上ご利用ください。

### 【浦和スポーツクラブの紹介】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 2002年から駒場サブグラウンドでサッカー広場を開始し、2004年からテニスやヨガなどのフィットネスプログラムを始めました。
- 浦和区東部地区を中心に、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分に合わせたスポーツや運動ができる場をつくることを目指して活動してきました。
- 数年前から本太中学校の部活動支援にも取り組んでいます。本試行事業の参加費は、学校の施設改善など部活動支援に活用していきます。

### 【バドミントンプログラムの会員募集】

- 毎週木曜日 19時半～21時 本太中学校体育館で開催。月会費2200円

### 【バドミントン交流会のお誘い】

- 日時：10月29日(土) 13時～17時
- 会場：駒場体育館
- 対象：小学生～大人まで
- 参加費：500円/人(小学生は無料)



## 修道館(武道場)の利用について

### 【概要】

- 武道場では、フィットネスプログラムを開催します。
- 今月予定は、下表のとおりですが、QRコードで専用サイトから確認できます(逐次更新していきます)。
- 参加費は1回500円です。現地でお支払いください。
- サイトから参加申し込みができます。当日、現地にお越しいただくでもかまいません。



### 【ご注意くださいこと】

- 駐車場はありません。お車での来校はお断りします。
- 自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路には停めないでください。

修道館 10～11月のプログラム予定表(詳しくはQRコードからご確認ください)

月	火	水	木	金	土	日
10/24	25	26	27	28	29	30
0930-1100 シニア健康教室 1400-1450 音楽を使って 楽しく筋トレ	1400-1450 フィットネスフラ ダンス	1130-1220 エアロビクス  1400-1450 コアヨガ	なし	1400-1450 ゆとりとうるおい のヨガ		
31	11/1	2	3	4	5	6
0930-1100 シニア健康教室	1400-1450 リフレッシュヨガ	1400-1450 コアヨガ	なし	調整中		
11/7	8	9	10	11	12	13
なし	調整中	なし	調整中	1130-1220 エアロビクス 1400-1450 うるおいヨガ		
11/14	15	16	17	18	19	20
なし	なし	1130-1220 エアロビクス	なし	なし		
11/21	22	23	24	25	26	27
なし	1400-1450 リフレッシュヨガ	なし	1400-1450 ゆとりとうるおい のヨガ	1400-1450 ゆとりとうるおい のヨガ		
28	29	30	12/1	2	3	4
1400-1450 美姿勢筋トレ	なし	1130-1220 エアロビクス	なし			

# 参考) 地域に配布した広報誌 2号 (表)

令和4年度スポーツ庁委託事業 2022年11月  
 誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業  
**本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信2号**  
 受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
 浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

## ■本中のテニスコートが地域の皆さんに利用いただけます

現在、本中のテニスコートを、地域の方に利用していただく実験を行っています。

実験期間は、来年の3月の初旬までの予定です。

利用方法は、次のとおりです。

◆利用日：**祝祭日や冬休み期間を除く月曜～金曜日**  
 (詳しくは、予約サイトで確認してください)

◆利用時間：**10時～12時**

◆利用面数：2面

◆利用方法：

A面：**面貸し。1面2時間500円。**(何人で利用されても定額です)

B面：**テニスコートによる初～中級者向けレッスン。**

参加費 1,000円/回・人。定員 1人～8人

◆予約方法：

右のQRコードから、予約サイトに進み、申し込んでください。

◆その他：

\* 利用料金は現地でスタッフに直接お支払いください。

\* 貸しラケット・ボールの用意もありますので、コーチにご相談ください。

\* **駐車場はありません。**自動車で来られた方は、周辺のコインパーキングを利用してください。学校内には駐車は、絶対にしないでください。

\* 自転車は、テニスコートと同じ球技場の中のフェンス沿い(右図参照)に駐輪してください。

\* 天候により利用できない場合もありますので、予約サイトで確認してください。



自転車はフェンスの中に停めてください

こちらの2面が利用できます。

## ■武道場では、フィットネスプログラムに参加できます

テニスコートと同様に、武道場の活用にも取り組んでいます。

本中の武道場(修道館)は、産業道路側の正門からはいつでもすぐ左側にあります。1階が柔道場で畳敷、2階が板張りの剣道場となっています。

12月～1月は体育の授業で武道場を使うことが多いこと、冬休みがあるので、利用できる日が限られています。下表のとおりフィットネスプログラムを用意しました。

フィットネスジムで行われているのと同じようなプログラムを、気軽に体験する機会にしていればと思います。

\* 参加費は1回500円です。現地でお支払いください。

\* 最新情報は、右のQRコードから確認してください。

\* 駐車場はありません。

\* 自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路には停めないでください。



### ■12月と1月の予定(11月27日現在)

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
			1130～1220 ソフトエアロ			
5	6	7	8	9	10	11
	1400～1500 フィットネスフラ		1400～1500 ゆとりとうるおいのヨガ			
12	13	14	15	16	17	18
	1400～1500 ヨガで心と身体をリフレッシュ		1400～1500 ソフトエアロ	1400～1500 やさしいヨガと呼 吸法		
19	20	21	22	23	24	25
		1130～1220 ソフトエアロ 1400～1500 リンパマッサージ ヨガ	1130～1220 ヨガで心と身体 をリフレッシュ			
1/9	10	11	12	13	14	15
	1400～1500 やさしいヨガと呼 吸法	1130～1220 ソフトエアロ	1130～1220 ヨガで心と身体 をリフレッシュ 1400～1500 フィットネスフラ	1400～1450 ゆとりとうるおいの ヨガ		
16	17	18	19	20	21	22
	1400～1500 ソフトエアロ	1130～1220 リンパマッサージ ヨガ	調整中	1400～1500 ゆとりとうるおいの ヨガ		
23	24	25	26	27	28	29
	1400～1500 フィットネスフラ	1130～1220 ソフトエアロ	1400～1500 ゆとりとうるおいの ヨガ	1400～1500 ゆとりとうるおいの ヨガ		

### 【問合せ先】

本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。

電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール: info@urawasc.org

## スポーツ振興と学校施設の利活用について

今回の事業は、国内のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設について、地域スポーツの場としての有効活用を推進するため、持続可能な仕組みのモデル事例を、実証実験を通じて構築することを目的として、スポーツ庁のモデル事業として行っています。

前号では、この国内のスポーツ施設の状況について紹介しましたが、今号では、市内中学校の開放状況や、学校施設の利活用の事例について紹介します。

### ■そもそも25年前から国が提唱しています

学校の施設を地域で活用することについては、1997年の保健体育審議会答申『生涯にわたる心身の健康の保持増進のための今後の健康に関する教育及びスポーツの振興の在り方について』において、「**今後の少子化の進行を考えると、学校の地域社会への開放の促進や、学校体育施設を拠点とした地域スポーツクラブの育成・定着化の促進が不可欠**」と示しています。

### ■さいたま市の中学校施設の開放状況

数年前の市資料では、市内の57校施設開放状況は以下のとおりです。

	校庭	体育館	武道場
平日・休日とも	7	35	17
休日のみ	31	10	9
平日のみ	0	0	2
開放なし	19	12	29

市内中学校の校庭は、照明設備のある学校が少なく、平日の開放が進んでいません。体育館は平日も開放している学校が6割です(4割は開放していないことになります)。

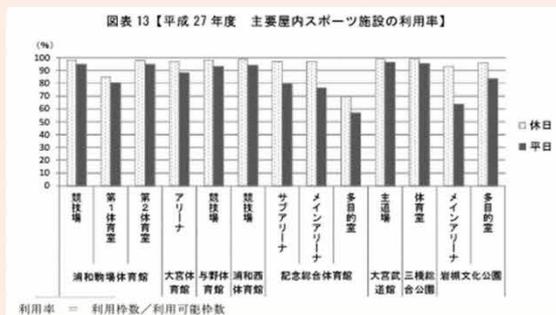
### ■市営体育館は満杯に近く、数も限られていて使いやすいわけではありません

図は、さいたま市が公表している市営体育館の施設の利用率です。特に、浦和駒場体育館や大宮体育館、与野体育館などは、平日も休日もほぼ満杯なのがわかります。

皆さんが運動をしたいなと思って、なかなか、施設が確保できない状況です。

広い市内に8つの体育館ですので、行くのが大変という方もいると思います、

数が多く、市内各地にまんべんなくある学校のスポーツ施設が活用できれば、皆さんがスポーツや運動をしやすくなると思います。



(さいたま市・スポーツ施設の整備・運営に関する指針より)

### ■事例1：石川県かほく市・宇ノ気中学校の体育館

宇ノ気(うのけ)中学校の体育館は、平成19年度に、市営体育館を兼ねる施設として整備されました。

学校の授業や部活動の利用が優先されますが、空いている時間は、市民が利用できます。

地域スポーツクラブのクラブバレットが指定管理者となり、市民からの予約受け付けや、プログラム運営を行うことで、施設を有効に活用し、地域のスポーツ振興に貢献しています。



(学校への効果)

- ・従来の学校だけが使う体育館よりも施設が拡大・充実し、学校側にとっても活動の幅が広がる
- ・クラブバレットの人材が、部活動の外部指導者として支援。新たな種目も可能になる。

(地域への効果)

- ・クラブバレットが管理をすることで、教員の負担を増やさずに施設が有効に活用されている。
- ・クラブバレットの拠点ができたことで、住民のスポーツ活動が充実、活性化
- ・学校向けと市民向けを別々につくらずに済んだことで、財政的にも大きな効果があった。等

### ■事例2：県立浦和高校の施設を活用した星空スポーツ広場

浦和スポーツクラブでも、地域の皆さんのスポーツの場を増やすために、県立浦和高校と連携し、2007年12月から、「星空スポーツ広場」を開催しています(2018年にスポーツ庁が作成したスポーツ推進アクションガイドで事例として紹介されました)。

■日時 毎週土曜日・日曜日 19時半～21時

\* 学校行事等により予定は変わることがありますので、クラブのホームページで確認するか公式LINEに登録してお知らせを受け取ってください。

■種目 グラウンド：サッカー(小4以上)

体育館：バドミントン(現在、卓球はお休みしています)

■参加費 100円～300円(種目や年齢による)

世話人が声かけを行い、参加者の方と協力して運営しています。

いつもの時間にいつもの場所で開催することで、スポーツが生活の一部となることを目指しています。



### 【浦和スポーツクラブ】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 浦和区東部地区を中心に、サッカー、テニス、フィットネスプログラムなど、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分にあわせたスポーツや運動が気軽にできる場をつくることを目指して活動しています。クラブのホームページは ⇒



令和4年度スポーツ庁委託事業 2022年2月  
 誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業  
**本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信3号**  
 受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
 浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

## ■本中のテニスコートが地域の皆さんに利用いただけます

10月から本太中のテニスコートを、地域の方に利用していただく実験を行ってきましたが、**実験期間は、2月17日までで終了します。**

あと半月、ぜひ皆さんもご利用ください。利用方法は、次のとおりです。

- ◆利用日：祝祭日や冬休み期間を除く月曜～金曜日  
(詳しくは、予約サイトで確認してください)
- ◆利用時間：10時～12時
- ◆利用面数：2面
- ◆利用方法：
  - A面：面貸し。1面2時間500円。(何人で利用されても定額です)
  - B面：テニスコートによる初～中級者向けレッスン。  
参加費1,000円/回・人。定員1人～8人



- ◆予約方法：
  - 右のQRコードから、予約サイトに進み、申し込んでください。
- ◆その他：
  - \* 利用料金は現地でスタッフに直接お支払いください。
  - \* 貸しラケット・ボールの用意もありますので、コートにご相談ください。
  - \* **駐車場はありません。**自動車で来られた方は、周辺のコインパーキングを利用してください。学校内には駐車は、絶対にしないでください。
  - \* 自転車は、テニスコートと同じ球技場の中のフェンス沿い(右図参照)に駐輪してください。
  - \* 天候により利用できない場合もありますので、予約サイトで確認してください。



自転車はフェンスの中に停めてください

こちらの2面が利用できます。

## ■武道場では、フィットネスプログラムに参加できます

テニスコートと同様に、武道場の活用にも取り組んでいます。  
 本中の武道場(修道館)は、産業道路側の正門からは行ってすぐ左側にあります。1階が柔道場で豊敷、2階が板振りの剣道場となっています。

こちらも2月17日までで終了します。利用できる日が限られていますが、下表のとおりフィットネスプログラムを用意しました。

フィットネスジムで行われているのと遜色の無いプログラムを、気軽に体験する機会にしていいただければと思います。

- \* 参加費は1回500円です。現地でお支払いください。
- \* 最新情報は、右のQRコードから確認してください。
- \* 駐車場はありません。
- \* 自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路上には停めないでください。



### ■2月の予定

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		1130～1220 ソフトエアロ 1400～1450 リンパマッサージ	1400～1450 ヨガで心と身体をリフレッシュ			
6	7	8	9	10	11	12
1400～1450 美姿勢づくり	1400～1450 美尻トレーニング		1400～1450 ヨガで心と身体をリフレッシュ	1400～1450 初めてのバランスボールエクササイズ		
13	14	15	16	17	18	19
	1400～1450 ソフトエアロ			1130～1220 ゆとりとうるおいのヨガ		

今年度の試行事業は、2月17日までで終了することとなりました。

結果についてとりまとめ3月初旬にスポーツ庁に報告することとなります。

そこで、皆様から本太中学校の施設の活用について、皆様からご意見をいただきたいと思います。

下の二次元バーコードをスマホで読んでいただくと、アンケートサイトに繋がりますので、今回、ご利用されなかった方も、ご意見をぜひお寄せください。事業の最終報告については、3月初旬にご報告させていただきます。



テニスコート利用者の方



武道場利用者の方



地域の皆様

【問合せ先】  
 本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。  
 電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール: info@urawasc.org

## 部活動改革と学校施設の活用について

### ■中学校の部活動がなくなる！？

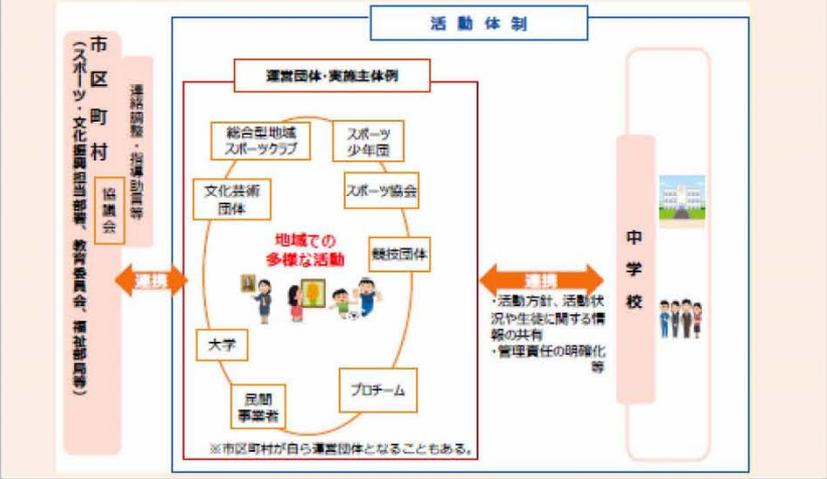
この1年、テレビのニュースや新聞で「中学校部活動改革」という言葉を見たり、聞いたりされた方も少なくないと思います。情報が錯綜しているようなので、私たちがわかっている範囲で説明をさせていただきます。

- ① スポーツ庁では、平成30年度に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」も公表し、練習過多による弊害を懸念した休養日の設定や、ハラスメントなどを無くすための適切な指導の徹底などを示しました。
- ② 昨年6月には、スポーツ庁の設置した有識者会議から「運動部活動の地域移行に関する提言」が発表されました。この中で、少子化で単独チームが組めない学校が全国的に増えたことや、学校の先生たちのサービス残業ともいえる働きによる部活動指導が限界を迎えてきたことなどにより、これまでの学校部活動制度の継続が困難であるため、「先生が顧問をする学校の活動から、地域のスポーツクラブとして活動していく」考え方が示されました。

この②の提言を受けて、まずは週末の部活動は、学校の先生ではなく、地域の指導者が指導し、将来的には平日の活動にも、学校の先生は関与しないこととする、いわゆる「部活動の地域移行」の取組みが話題になり始めました。

- ③ ①と②を踏まえて国が全体的な見直しを行った結果、昨年、12月27日に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が公表されました。この中で、「学校と連携して行う地域クラブ活動」という新しい姿が示されました。

地域の多様な組織や団体が連携・協力して新たな運営団体を設置し、地域の指導者（教職員の兼職兼業を含む）が、学校の施設や公共のスポーツ施設など様々な場を利用して、可能な限り低廉な会費で運営をすることを目指すこととされています。



### ■学校施設活用と、どう関係するか

- 「地域クラブ活動」は、「地域の子供達は、学校を含めた地域で育てる」という考え方をもとにすることが望まれています。
- 「地域で育てる」は、単に地域の指導者が技術を教えるということだけではなく、様々な場面で地域の大人たちが生徒と関わっていくことで実現されると考えます。
- 部活動改革では、指導者が教員から地域の人に替わるだけではなく、これまでの部活動では得られなかった「多世代の交流などの新しい魅力・価値」を加えていくことが望まれます。
- 国や自治体が、「教員にやらせられなくなったから、地域の大人をお願いします」と、一方的に任せられるだけであってはならないと思います。それでは、一部の指導者だけが関わることで終わってしまいかねません。
- 「同じ場所で活動する」、「時には、一緒にプレイすることもある」など、子ども達と様々な交流が生まれることが、「子ども達を見守り・応援する、子ども達を地域で育てる」ことにつながるものと考えます。
- このように、子ども達と空間や時間を共有し、お互いに共感を得ていくためには、地域の大人たちがもっと学校に関わる、すなわち、学校の施設で活動する時間を持つことが有効です。
- そのためには、地域の方々が、もっと学校の施設を使うようにしていく必要があります。そして、その際には、学校の先生の負担を増やさないように、地域のスポーツ団体が運用管理をしていくことも大切なことであると考えます。
- これからの日本社会では、健康寿命の延伸が重要なテーマになってきますが、そのためには日頃からスポーツや運動に親しむ人を増やすことが大切です。身近で気軽に運動ができる場がますます必要になっていきます。
- 地域の皆さんが誰でも知っている学校を、皆さんが運動やスポーツをする場にしていくことは、将来の日本のためにもとても大切なことです。
- 幸い、さいたま市では人口が増加していますが、少子化がさらに加速し、子どもの数が減っていても、学校施設は簡単には縮小・廃止はできません。せっかくある施設を無駄にしないためにも、地域の方々による利活用は進めていくべきことです。
- 浦和スポーツクラブでは、このような考え方のもとに、今年度の試行事業に取組んでまいりました。
- 学校施設の地域利用を促進することは、生徒にとっても、先生にとっても、地域の皆さんにとっても大きなメリットにつながります。



### 【浦和スポーツクラブ】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 浦和区東部地区を中心に、サッカー、テニス、フィットネスプログラムなど、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分にあわせたスポーツや運動が気軽にできる場をつくることを目指して活動しています。



クラブのホームページは ⇒